

宮崎東病院における新型コロナウイルス感染症対策について

宮崎東病院 院長 塩屋敬一

当院の新型コロナウイルス感染症対策に関する取り組みについてご説明いたします。
基本としている目標は、Ⅰ．院内感染の防止につとめる Ⅱ．一般医療業務をできる限り継続する、この2点です。

そのため以下の様な院内感染対策を行っています。

- ①職員は、マスク着用を義務として、場面に応じてマスクとフェイスシールドを併用しています。来院される皆様にも、必ずマスク着用をお願いしています。
- ②受付窓口にはビニールシート等を設置しておりません。これはシート表面にウイルスが付着し感染源となる懸念のためです。当院では、職員が対応する時は1メートル以上の距離をとるようにし、接近する場合はフェイスシールドを着用するようにしています。
- ③手指衛生につきましては、院内各所に手指消毒剤を設置しています。またトイレのジェットタオルは停止し、丁寧な手洗いとペーパーでの拭き取りを推奨しています。
- ④密になる待合室や診察室では定期的に換気をし、ドアノブ等接触面の消毒も行っています。
- ⑤熱のある方の待合場所は、別に設けています。
- ⑥熱や咳など感染が疑われる症状がある方のPCR検査は現在、保健所で実施しており、当院から保健所への検査依頼体制をとっています。将来的には院内実施できるべく、体制整備を計画しています。
- ⑦職員の、県外への移動や、会合や会議への参加は許可制などの制限を行っています。
- ⑧院内への感染拡大防止のため、面会制限を継続しています。電子機器を介しての間接的な面会方法等について、鋭意準備を進めて参ります。

以上8つのポイントを上げました。今後とも感染症対策を実践しながら、当院に特徴的なさまざまな医療業務を継続していきます。皆様のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス関連情報

①全員マスク着用のお願い

新型コロナウイルス感染症対策のため、来院される方は全員マスク着用をお願いいたします。
フェイスシールドやマウスシールドを装着される方は、併せてマスク着用もお願いいたします。

②面会禁止のお願い

新型コロナウイルス感染症対策のため、当院では原則として面会を禁止しております。（なお、医師が指示した場合はその限りではありません。）
入院患者様へ生活必需品を届ける必要がある場合は、スタッフステーションでお預かりいたします。
付き添いも、病状により主治医が認めた場合以外は、原則としてできません。
詳細は主治医にご相談ください。

③外泊外出原則禁止のお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入院患者さんの外出や外泊は原則としてできません。
主治医の指示が必要ですので、主治医にご相談ください。